



時は現代

スポーツ戦国時代

取り組みの概要

1 内 容

「全国統一の運動メニューへの参加者」や、住民の「歩数」をカウントして数値化、その数を自治体間で1年間競い合う。

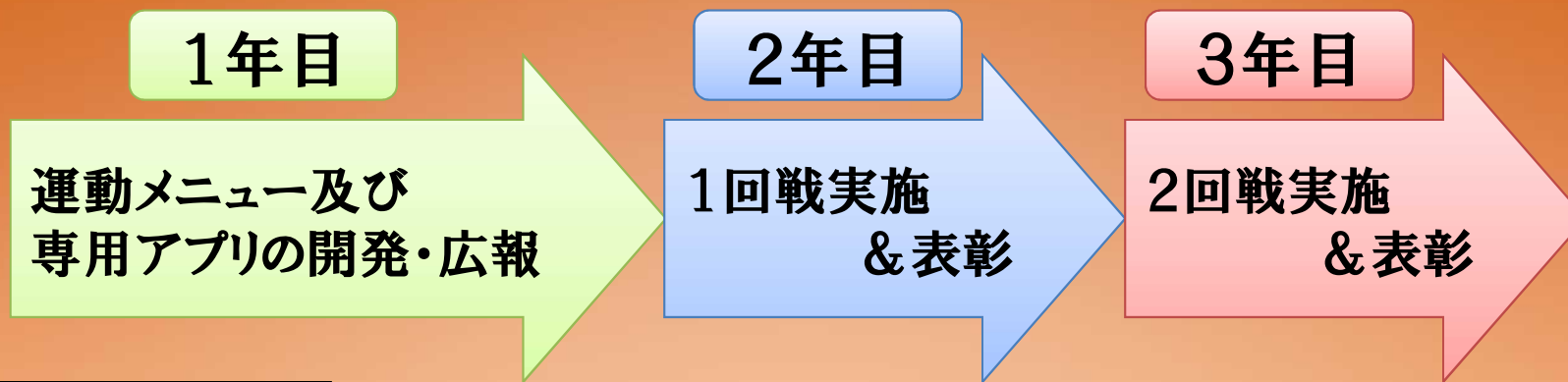
2 役 割

- (1) 国
 - ①人数や歩数を報告・集計するアプリの開発・提供
 - ②全国統一の運動メニューの開発・提供
 - ③優秀自治体への表彰やインセンティブ※の付与
※更なるスポーツ振興を促す特別交付金など

- (2) 自治体
 - ①公共施設での運動メニューの提供、民間への勧奨
 - ②住民への広報、関連イベントの開催



3 スケジュール



4 費用

5千万円程度

アプリ開発・運用費 3千万円/広報 1千万円/
運動メニュー開発・監修費等 1千万円
※別途、インセンティブに関する経費



5 対象



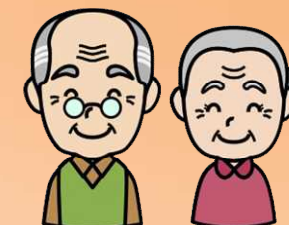
【成人男女】



【障害者】



【子ども】



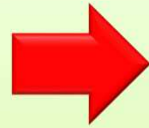
【高齢者】

※アプリの報告機能を4カテゴリとする

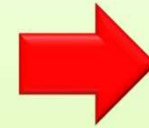
取り組みのポイント



【住民の運動量】



【専用アプリ】



【数値化(見える化)】

自治体
対抗戦



CITY プライドを
かけた戦い。



自治体も住民も
本気になる。



住民が参加する方法



【公共施設等】

例えば「戦国エクササイズ」

運動する

運動メニューは
国が作成

参加者数

主催者が手動送信

【専用サイト】

参加者数

歩数

リアルタイムで公表
(カテゴリ別・達成度別など)



【住民】

専用
アプリ

登録する



歩く

専用
アプリ

自動送信

歩数

盛り上げる工夫(個人)

夢を追え！立身出世の物語

歩数に応じて出世する。身分毎に格付けが上がる。

足軽⇒足軽組頭⇒足軽大將⇒侍大將⇒家老⇒大名

※大名になると民間施設等で“大名待遇”の割引サービスなどが受けられる特典が付く。



いざ勝負！国盗い合戦

歩数を距離に換算し、各藩を制圧する。

(例)江戸⇒弘前藩(680km/114万歩)

※1日3,124歩×365日で到達

薩摩藩⇒江戸(1,700km/284万歩)

※1日7,763歩×365日で到達

※1歩=0.6mで計算

イメージ

ニックネーム: Aさん

現在の身分: 足軽大将

現在位置: 仙台藩付近

目標: 弘前藩



残り 58万2千歩



60万8千歩

盛り上げる工夫(自治体)

目指せ！加賀百万石(1年目)

運動メニューへの参加者1名 = 1石として、
加賀藩を目指す

$$300人/日 \times 365日 = 10万9500石$$

(参考)

加賀藩	120万石
熊本藩	54万石
彦根藩	23万石
弘前藩	10万石

伊能忠敬からアームストロング船長へ(2年目)

住民の歩数を合計して、日本一周、そして宇宙を目指す

日本一周(12,000km/2千万歩) ⇒ 140人×5千歩×30日で達成

世界一周(40,000km/6千7百万歩) ⇒ 450人×5千歩×30日で達成

月(360,000km/6億歩) ⇒ 4,000人×5千歩×30日で達成

火星(54,000,000km/900億歩) ⇒ 50,000人×5千歩×365日で達成

※1歩 = 0.6mで計算

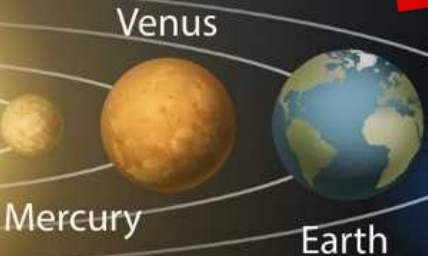
イメージ

○月○日
江戸川区民
木星に上陸！
(1兆5百億歩)

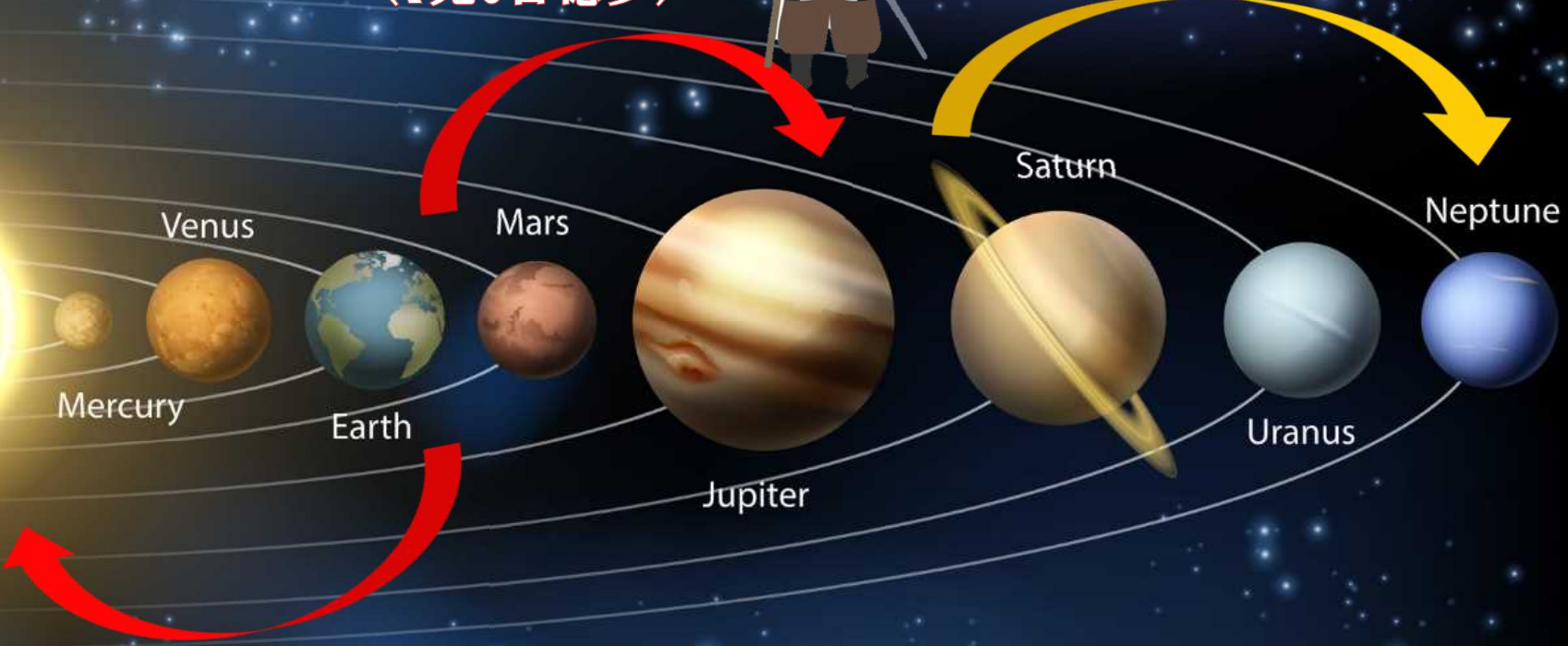


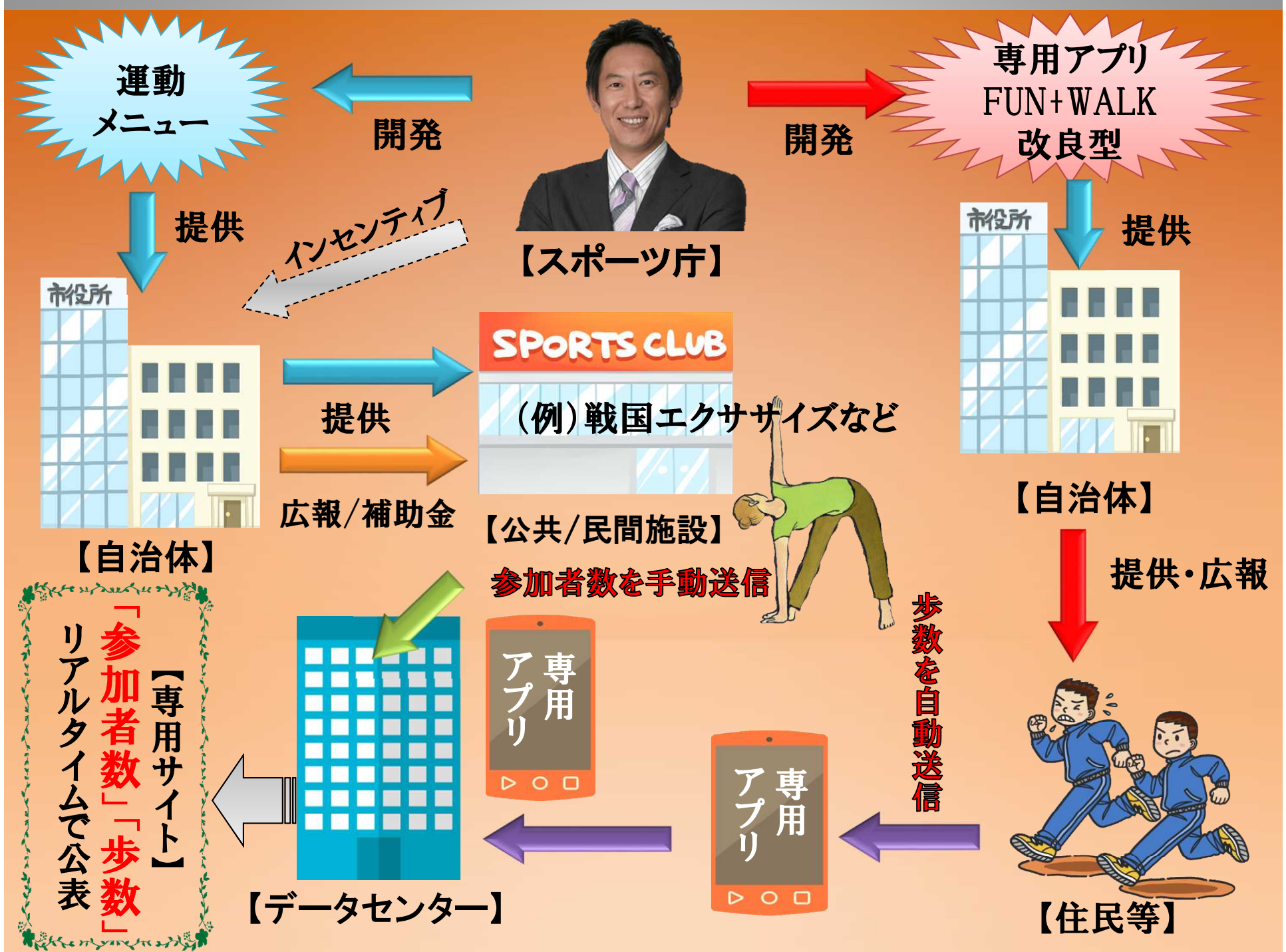
まだまだ
歩くぞ！

目標：海王星
(残り 7兆3千3百億歩)



○○市民
○月○日
太陽に到達！
そして燃え尽きた





まとめ

○4つのカテゴリごとに統一的な運動メニュー「(例)戦国エクササイズ」やボッチャなどの障害者スポーツも織り交ぜながら推進していく。

○また、誰もが気軽にできるウォーキングも推奨し、スニーカー通勤など、忙しい現代人が無理なく取り組める運動を勧めていく。

○さらに、その数値を競い合うことで、自治体や住民を本気にさせ、自然とスポーツ実施率を高めていく。



ありがとうございました。



江戸川区